

# 五十嵐小学校区 コミ協だより

## 砂丘

第31号

発行日 令和6年1月

発行 五十嵐小学校区コミュニティ協議会  
発行人 岩沢 孝金  
編集 事務局 新潟市西区上新栄町4-5-68  
五十嵐コミュニティハウス内  
Tel:025-260-6600 Fax:025-260-3890  
E-mail:ikarashi-komikyou@net-web.ne.jp

### ごあいさつ

会長 岩沢 孝金



新年おめでとうございます。  
自治会長はじめ地域・関係諸団体、小中学校の皆様には、日頃より当コミ協の諸活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

年末の大雪も消え、ほっとしていた元旦に起きた能登の大地震は、正月気分を吹き飛ばしました。津波警報が出たこともあり、避難所となっている五十嵐小学校、一時避難場所となっているコミハウスではたくさんの避難されてくる方々を受け入れる対応に追われました。幸い当コミ協の構成自治会からは深刻な被害の報告は届いておりませんが、塀が倒れる、家の中のものが壊れたり散乱したというお話はたくさんうかがいました。被害を受けた皆様にはお見舞い申し上げます。

昨年は春にコロナの分類が第5類となつて、諸活動もほぼコロナ前の平常な形に戻りました。ただコロナ感染はまだ油断できませんし、秋にはインフルエンザの大流行で小中学校においてもかなりの学級閉鎖が出るなど、なにか落ち着かない年でした。

当コミ協につきましては、ほぼ計画通りの行事を行うことができました。なかでも、6月の五十嵐小学校諸橋校長先生の講演会、10月の福祉勉強会、11月の五十嵐小学校避難所運営のワークショップ開催などは斬新な企画で、今年度は学びの多い取り組みをしてまいりました。

本年も「安心で安全な町」「高齢者が穏やかに過ごせる町」「子どもたちが健やかに育つ町」となることをめざすとともに「学校と地域の連携」「見守り隊員の増加」にも取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

## これまでの活動から

### 市議会議員との懇談会を実施しました

11月18日(土)に恒例の地元選出市議との懇談会を実施しました。今年の出席は、高橋三義・石附幸子議員に加えて新婚時代を上新栄町にお住まいだったという志賀やすお議員にもお出でいただきました。それぞれの市政報告並びに重

点活動の説明に続いて自由討論に入りました。住民の高齢化による諸問題や無駄と思われる組織のスリム化、介護職員の人手不足対策など活発な質問や意見が出て、実り多い会になりました。





## 五十嵐小学校区避難所運営講習会

11月4日(土)、五十嵐小学校・中学を災害発生時の避難所とする自治会の会長・安心安全部会員を対象とした標記の講習会を開催しました。当日は、講師に「中越防災安全推進機構・地域防災力センター」の野村コーディネーターを迎えて、始めに「避難所運営の基本・役割・立ち上げ後の活動」について講義が行われました。その後、担当部門ごとの6班に分かれてワークショップ形式で、役割を「時系列チェックリスト」で実習して理

解を深めました。

普段から避難所運営の準備を万全にして、災害発生に備えたいものです。最後に今回の講習会は、西区役所総務課安心安

全担当の皆様から全面的に協力いただいたことをお知らせいたします。

(安心安全部会長 池田 謙一)



## 福祉部会勉強会

福祉部会では、10月14日に五十嵐地区社協との共催で「我が家で暮らし続けるために」というテーマで、地域包括支援センター五十嵐の鈴木社会福祉士にお出でいただき勉強会を実施しました。最初に新潟市内のアンケート結果によれば、半分以上の高齢者が最期まで自宅で介護を受けながら暮らすことを希望している、との説明がありました。そのためには介護保険証の確認から始まり、閉じこもらずに人とつながる大切さ、どんな地域ケアシステムが

目指されているかなど示唆に富むお話を1時間ほどお聴きしました。こうした内容を自治会に広めていただければというのが、この会の大きな狙いです。終了後実際に父親の介護に関

わっている福祉部会員から、こういう話はぜひ自分たちの世代に聴かせたいという意見が出て、皆さんうなずいたことでした。



## 誰でもどこでも健康教室

12月8日に福祉部会の主催で「誰でもどこでも健康教室」を実施いたし、今年は27名が参加しました。最初に体の目安となる体組成測定を行い、表の見方の説明を聞きました。その後栄養の話、しゃっきり体操、口の健康の話と予定時間をややオーバーする盛りだくさんの内容でした。今回はコミハウス利用団体に呼び掛けたことも

あって、初めて参加した方が多く、アンケートも行いましたが

おおむね好評でした。





# 令和5年度の活動を振り返って

## 【総務関係】

- 役員会(月1回)理事会(奇数月)を開き、地域のいろいろな問題の意見交換を行いました。
- 5月には3年ぶりに、支援協力団体の皆さんにも声をかけ、通常の形で総会を行いました。
- 自治協議会、社会福祉協議会、学校などと、情報交換を通して地域の課題の共有に努めました。
- 区長との懇談会、市議会議員との意見交換会を開催し、区全体や新潟市の状況にも目を向けました。

## 安心安全部会

部会長 池田 謙一



当部会は、防火・防犯・防災活動を担当するとともに、新潟市防火連、日本赤十字の外部機関を担当しています。当部会もコロナの5類への移行から活動制限が緩和され、以前の活動に戻りつつあります。防火面では、昨年に続いて

西区における火災件数は多く、注意喚起を促す1年となりました。防災面では、3年ぶりに当コミ協主催で、五十嵐小・中学校を避難所とする自治会を対象に「避難所運営講習会」を開催しました。防犯の面では、子ども見守り隊、小学校に協力しつつ、今後の対応として他の外部機関との協力体制について検討を始めました。今年も安心安全な地域とするために部会活動を展開しますので、皆様のご協力をお願いいたします。

## 環境部会

部会長 大滝 誠



この春から、部会名が「街づくり部会」から「環境部会」と変更になりました。

4年間続けてきた緑化活動推進事業としての「フラワーロード整備」は、前年10月に設置したピオウの花も異常気象の影響が大きく枯れてしまい、8月5日に撤去いた

しました。安定的に水やりをできる態勢が整わないということで、今年の植栽は中止しました。「海岸保安林整備事業」は、10月7日に18自治会から169名の参加をいただき開催しました。6グループに分け、また早朝の草刈り機作業、その後の手刈り作業と危険防止の観点から作業も2部制にいたし好評でした。コロナの関係で中止していた「あいさつ運動」も情勢が変わりましたし、今後のあり方を含めて部会員で検討してまいります。

## 交通安全部会

部会長 南波 豊



部会長一年目ということもあり、手探り状態の活動となりました。

- ① 部会員の皆様の協力をいただき、9月の交通安全運動期間中に今年も「事故なし(梨)」キャンペーンを実施。あいにくの雨となりましたが、桑山西警察署長をお迎えして、コミハウス前の県道を通るドライバーに、梨を配りながら安全運転を呼びかけました。

- ② 交通安全運動期間中の街頭指導。各自治会に呼びかけて、通学路交差点等で児童に声掛け、横断旗による安全指導を行いました。

- ③ 交通安全啓発品の配付。劣化・破損した「交通安全のぼり旗」「通学路安全標識」等を希望する自治会に配付して、交通安全の啓発をすすめました。また、通学路などの消えかかったSTOPマークの塗り替えを、ペイントを配付して実施していただきました。

育成協主催・交通安全協会共催で行われた県警音楽隊を招いての「交通安全の会」に協力して、楽しいひと時を過ごすこともできました。

## 福祉部会

部会長 青木 美奈子



今年度より、前年までの「子ども部会」が合併されて新しい「福祉部会」の船出となりました。親子の居場所ふうせんクラブ会と福祉部会の2本立てとして、多彩な活動を展開することができました。コロナ蔓延のためいったんは中止せざるをえなかった「五十嵐小学校長講演会」を、諸橋校長先生のご協

力と部会員の思いで6月17日に実施。10月14日には包括支援センター五十嵐の鈴木福祉士を講師にお迎えしての福祉勉強会。12月8日には恒例となりました「誰でもどこでも健康教室」の実施。いずれも皆様で見識を深め、交流も持てた意義深い会でした。

そして活動20年を数える「ふうせんクラブ」を毎週火曜日の午前中に開催、多くの親子さんとふれあいを持つことができました。様々な方々のご協力のもと、地域に根差した活動の大切さを経験できました。



## 能登の大地震

元旦の夕方に発生した能登半島沖を震源とする大地震は、新潟市でも震度5強の強い揺れを引き起こす事態になりました。当コミハウスも一時避難場所(この地区の避難所は五十嵐小中学校です)になっていますので、少し遅れましたが5時前に施設を開錠して、避難してくる方々に解放しました。幸い電気が止まりませんでしたので、エアコンが使えて部屋を暖かくできましたし、テレビで最新状況を確認する

こともできました。水くらいしか提供できませんでした。授乳という方には別にスペースも用意できたので、ご不満はあったと思いますが最低限の対応はできたかと思います。津波警報の関係で一時は80人ほどの方がいましたが、徐々に減って9時半過ぎには全員帰宅されました。私も初めての体験で、自宅や自治会のことも考えざるをえず、初動が遅れるなど課題も感じました。今後区役所とも検討してまいります。  
(事務局長 岩城 文夫)

## コミハウスなび 第31号 令和6年1月

五十嵐コミュニティハウス Tel・Fax 025-260-3890  
E-mail ikarashikomihouse@chorus.ocn.ne.jp

### 次年度コミ協部会員を募集!

コミ協部会活動にご理解とご協力いただける方は、自治会にお申し出ください。

### 防災訓練

12月13日にコミハウスでは防災訓練を実施しました。今年は消防署員にも3年ぶりにお出でいただき、関係職員5人が参加しました。具体的にはAEDの使い方講習と、消火器訓練で、特にAEDは訓練用でなく、実際にコミハウスに置かれているものを使用しましたので、機器も新しいタイプですし参考になりました。



## コミハウス管理人さんが交代しました

新任



高橋 浩 さん

この度、岡田さんの後任として1月から勤務しております。まだ不慣れで皆様にご迷惑をおかけするかもしれません。なんとか早く慣れて、皆様と和やかに仕事ができるように努めますので、なにとぞよろしくお

願い申し上げます。

退任



岡田 雅文 さん

この度、定年で退職を迎えることとなりました。職場の皆様方をはじめ、当館を利用してくださいました皆様方のご助力のおかげで四年間無事に勤め上げることができました。近隣地域の皆様、当館ご利用の皆様には厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今年も、ご利用の皆様が快適に過ごされるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。 管理人 中田 敦子 室橋 綾子

## グループ及び自治会活動に場所を提供しています!!

空き室状況 2月・3月

● ← 空室多 ● ← 一部有 ● ← ほぼ満室

	会議室	和室1	和室2	ホール1	ホール2	ホール3
午前	●	●	●	●	●	●
午後	●	●	●	●	●	●
夜間	●	●	●	●	●	●

※ 空室状況はお電話で確認できます。また、前日・当日割引制度の利用も受付しています。申込み方法は空室状況を確認の上、事務室へ来館しての手続きが必要です。詳細や空室状況等お気軽にお問い合わせください。

定休日 月曜日・祝祭日

お知らせ

- 4月、5月の利用申込は2/25(日)から受付開始致します。
- 6月の利用申込は3/1(金)から受付予定です。皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、もうしばらくお待ちください。